2019 年度　１月号

（第５８９号）

令和２年１月１７日発行

心ひとつに

柏市立柏第五中学校
柏市高田 919-1
TEL　7143－2645
FAX 7146－3295
HPhttp://www.dai5-j@kashiwa.ed.jp/

新年あけましておめでとうございます。今年もよろしくお願いいたします。さて、いよいよ令和二年が始まりました。生徒の皆さんが、大きな事件事故に巻き込まれることなく 3 学期を迎えることが出来たことを心より嬉しく思います。

始業式では、具体的な目標を立てることの大切さについて話をしました。「～を頑張る」「～を充実させる」こういった目標も良いですが、より具体的な目標を立て、具体的に何をどう頑張るのかという指標をたてたほうが目標も数値化され、言い訳をしにくくなるのではないでしょうか。目標をクラスメート、家族、部活の仲間に公言するのも自分への励ましとなるでしょう。家庭学習を毎日 2 時間、腕立て伏せ毎日 30 回、6 時起床、ラジオ講座の継続、11 時前の就寝なんでもいいのです。できた日は〇できなかった日は×をつけ、〇の数を増やすチャレンジ、友達との競争を取り入れることによって切磋琢磨し合うのもいいでしょう。

受験が本格的に始まりました。合格した生徒が、校長室を訪れ、報告をしてくれています。今週末には多くの千葉県の私立高校の試験があります。自分の今の実力を存分に発揮してほしいものです。よく言われていることですが、前日には十分睡眠をとり、脳がフル回転で働くようにしましょう。当日あまりにも着込みすぎ、暖房が効いていたため集中できなかったという話も過去にはありました。そういった細かい点にも気をつけましょう。

一二年生は、学校での定期テストを受験に見立て、本番に臨むつもりで試験に取り組む練習をしていきましょう。就職試験や高校入学試験は学科試験の他に面接試験も課せられるところが多くあります。友達同士の場合、言葉と目上の方に話をする時、その場に応じた言葉遣いができるよう普段の生活の中で気をつけていきましょう。

部活動の活躍が目立っています。多くの部活動がコンクール、大会等で好成績を収めています。是非この調子を続けていってほしいものです。寒い時期になると練習時間も短く、練習にも足が向かない時がありますが、この時期にいかに効率の良い練習に取り組み、寒さに耐えられるかということが春夏の大会等への躍進つながります。また、学習との両立はできているでしょうか。今年の高等学校のラグビーの全国大会では、試合に出場することが出来ない、スタンドで応援する生徒がハーフタイムの間に参考書を開いて勉強している姿が話題になりました。ラグビーの日本代表、トライゲッター福岡堅樹（けんき）選手は、筑波大学の情報学群で勉強していましたが、ラグビー引退後は医学部に入り直し、医者になる夢をもっているそうです。見習いたいものですね。

１月７日防災集会より

１月９日食育集会より

＜生徒の活躍＞

【駅伝部】第８回きたもと駅伝大会中学生女子の部　５位

【卓球部】柏市１年生大会　女子シングルス　３位　大須賀美優

【テニス部】千葉県北西部選抜研修大会
１年Ａリーグ　３位　千利濵楽来・山中愛音　組
Ｂリーグ　優勝　佐野心・髙橋心桜　組
Ｄリーグ　優勝　三巻楓・染谷七美　組
Ｅリーグ　優勝　鹿倉心優・本郷夏奈　組
柏市中学校１年生大会　３位　千利濵楽来・山中愛音　組（県大会へ）
ﾍﾞｽﾄ８　佐野心・髙橋心桜　組（県大会へ）
ﾍﾞｽﾄ８　三巻楓・染谷七美　組（県大会へ）

明るい社会づくりポスターコンクール　銀賞　小倉萌夏
国土緑化運動ポスター原画コンクール　佳作　星　友葉

本校の研究主任である染谷真之教諭が柏市代表で、流山市文化会館で行われた千葉県教育委員会が主催する「学力交流向上会」で五中の授業実践についてプレゼンテーションを行いました。

学力交流向上会は、各市の優れた授業実践や研究実践校における成果などを紹介。その結果として、参加者が勤務校でそれらを積極的に活用し、授業改善を図ろうとする意欲を高めることを目的として毎年開催されているものです。

本校は「基礎基本を身につけ，知識を活用する学習指導のあり方の探究～アクティブラーニングの実践～」というテーマで発表しました。教師の授業力の向上は生徒の学力向上に繋がります。学び続ける教師を目指して、研鑽を積んでいきたいものです。

２月の行事予定

3（月）3 年；公立高校前期選抜出願のため午前日課
6（木）3 年学年末テスト
12（水）3 年；公立高校前期選抜 1 日目
13（木）3 年；公立高校前期選抜 2 日目
小学 6 年生体験入学
18（火）あいさつ運動
19（水）3 年；公立高校前期選抜発表日
あいさつ運動
20（木）1，2 年；学年末テスト
21（金）1，2 年；学年末テスト、委員会
25（火）3 年；公立高校後期選抜出願
26（水）職員会議

コラム

Siya Kolisi
（シヤ・コリシ）

ラグビー南アフリカ代表初の黒人主将。

「我々南アフリカ代表は、自分達の想像よりもずっと大きなものを代表しているんだ。私は自分のことを人種の枠にあてはめない。人種で自分を規定したら、自分自身と自分の視野に限界を設けてしまうんだ。